

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名		部名	総合政策部	
	17091	婚活支援事業		課名	政策課 政策調整G	
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実		財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進			款	02:総務費
	施策の方向	05:出会い・結婚から定住への支援			項	01:総務管理費
戦略プロジェクト	-		目		07:企画費	
事業予定期間	H 28 ~ R 2 年度	主な根拠法令要綱等				

目的・概要	対象	結婚を希望する独身男女
	目的	結婚や出会いを望む人が希望をかなえられるよう、出会いの機会づくりへの支援を行う。また、結婚に関する意識啓発の機会を提供することにより、安心して結婚や子育てをできる環境づくりの推進を図る。
概要	概要	婚活セミナー、婚活イベント及びフォローアップイベント等を実施し、結婚を希望する独身男女の出会いや意識啓発の機会を創出するとともに、出会いの機会を提供する企業・団体等に対して、補助金を交付する。また、「みえ出逢いサポートセンター」と連携し、結婚支援に係る情報発信機会の充実を図る。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業の計画・実績	年度計画	出会い・意識啓発の機会づくり ・婚活セミナーの開催 ・婚活イベントの開催 ・フォローアップイベント等の開催 婚活支援事業補助金の交付 情報発信機会の充実 ・みえ出逢いサポートセンターとの連携	出会い・意識啓発の機会づくり ・婚活セミナーの開催 ・婚活イベントの開催 ・フォローアップイベント等の開催 婚活支援事業補助金の交付 情報発信機会の充実 ・みえ出逢いサポートセンターとの連携		
	年度実績	○出会い・意識啓発の機会づくり ・婚活セミナーの開催(2回) ・婚活イベントの開催(2回) ・フォローアップイベント等の開催(2回)	情報発信機会の充実 ・みえ出逢いサポートセンターとの連携		
事業の計画・実績	計画額	事業費	1,700千円	1,700千円	
		国庫支出金	700千円	700千円	
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	1,000千円	1,000千円	0千円	
	予算額	事業費	1,700千円	300千円	
		国庫支出金	700千円		
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	1,000千円	300千円	0千円	
	決算額	事業費	1,398千円	0千円	
		国庫支出金	699千円	0千円	
		県支出金			
地方債					
その他					
一般財源	699千円	0千円	0千円		
人件費	総人件費	471千円	157千円	0千円	
	一般職員	471千円	157千円	0千円	
	所要人員	0.06	0.02		
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(+)		1,869千円	157千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	婚活イベントの開催回数	計画値	2	2
		市が主催する婚活イベントの開催回数	実績値	2	0
			単位	回	回
	名称	出会いの機会を得た独身男女の数	計画値	60	60
		市が主催する婚活イベントの参加者数の合計	実績値	49	0
			単位	人	人
	名称	フォローアップイベント等の参加者数	計画値	20	20
		婚活イベント参加者に対するフォローアップイベントやセミナー等に参加した人数	実績値	3	0
			単位	人	人

事業の改善	前評価	<p>【前回評価の対応方針の概要を記入】</p> <p>市主催の婚活イベントについては、参加者確保のため、県の期間である「みえ出逢いサポートセンター」等の活用も検討する。婚活支援事業補助金については、引き続き、市ホームページで制度周知を図るとともに、制度利用が低調なため一部補助要件の緩和を図る。また、婚活イベントの実施に当たっては、新型コロナウイルスの感染動向を踏まえた中で事業実施を検討する必要があるため、感染動向を注視する。</p>
	改善行動	<p>【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】</p> <p>「みえ出逢いサポートセンター」との連携を強め、ホームページ上で市の魅力発信するなど、情報発信は充実させたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市主催の婚活イベントは開催できなかった。また、婚活支援事業補助金については、補助対象とする婚活支援事業の参加者数を20人以上から10人以上に条件緩和し、制度周知を行った。</p>

		評価	(判定)
事業の評価	活動	<p>【計画どおりに実施できたか】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市主催の婚活イベントが開催できなかった。また、市ホームページを通じて、婚活支援事業補助金の制度周知は行ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり制度活用は無かった。一方、婚活相談等を行う「みえ出逢いサポートセンター」との連携により、北勢地域の関係市町との意見交換会に参画したほか、サポートセンターのホームページ上で、PR動画など市の魅力発信を行った。</p>	C あまり実施できなかった
	成果	<p>【成果は順調に上がったか】</p> <p>「みえ出逢いサポートセンター」等との連携が図れたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、市主催の出会いの場づくりや婚活支援事業補助金の積極的な制度周知もできなかったため、出会いの機会を希望する男女への機会づくり成果は低調であった。</p>	C あまり成果を得られなかった

今後の対応方針	課題	<p>【課題は何か】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、市主催の婚活イベントが実施しづらい状況下にある。また、婚活イベントを実施しても、プライバシーの観点から参加者への追跡調査ができず、出会いから結婚、定住に至ったのか、事業効果を把握できないほか、これまでの実績から市外からの参加者が大半を占めている。</p>	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 <p>【その他の場合、その内容を記載】</p>
	対応	<p>【課題に対し、どのように対応するか】</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況や事業効果等を勘案し、市主催の婚活イベントは実施せず、婚活支援事業補助金の交付と「みえ出逢いサポートセンター」を通じた情報発信等を行うこととする。これらの事業見直しにより、主要事業としての婚活支援事業は廃止し、標準事業として取り組む。</p>	
	効果	<p>【対応することで、どのような効果が期待できるか】</p> <p>「みえ出逢いサポートセンター」が有する相談機能やノウハウ等を生かすことにより、結婚への意識啓発や出会い機会を希望する市民への支援を効果的に行うことができる。</p>	
対応時期		令和3年度	

【1次評価者】	総合政策部 政策課 政策調整グループリーダー 大平 守
【最終評価者】	総合政策部 政策課長 笠井 武洋

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	C	B	B	C	
	成果	C	B	B	C	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		300千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	300千円
	令和3年度への繰越額	千円